

平成 30 年度推薦入学 I

一般推薦 小論文試験問題

農学部 応用生命化学科

平成 29 年 11 月 22 日 (水) 実施
10 時 00 分～11 時 30 分

開始前に以下の注意事項をよく読んでおくこと

1. 検査開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけない。
2. 「受験番号」は、解答用紙と下書き用紙の受験番号欄に忘れずに記入すること。
3. この冊子には、問題用紙、解答用紙、下書き用紙が含まれている。落丁、乱丁、印刷不鮮明な箇所があった場合には申し出ること。
4. 解答は、必ず解答用紙の所定の解答欄に記入すること。所定の欄以外に記入したものは無効である。

問題

健康との関連で食が語られるようになってすでに久しい。今では毎日のように、食と健康についての話題がテレビや新聞紙上を賑わしている。QOLの向上を考えると、これからますます食の重要性が問われるところである。

以下に示すのは平成24年に内閣府の消費者委員会が実施した、「健康食品」の利用に関する実施調査（インターネットによるアンケート調査）の一部である。この結果、およびこれまでの経験や知識に基づき、健康食品に対するあなたの考えを800字程度で記述しなさい。

日本に居住する20歳~79歳までの男女30,000人を対象にした調査

・[健康食品を利用する頻度]

「ほとんど毎日利用している」(26%), 「たまに利用している」(32%), 「以前は利用していたが今は利用していない」(17%), 「利用したことがない」(25%)。

・[健康食品のイメージ]

「食品だから安心である」(14%), 「行き過ぎた宣伝・広告が目立つ」(49%), 「簡単に栄養補給できて便利である」(47%), 「効果が期待できない」(22%), 「高額である」(39%)。

日本に居住する20歳~79歳までの「健康食品」利用者男女10,000人を対象にした調査

・[健康食品に関する情報収集経路]

「インターネット」(57%), 「テレビ・ラジオの番組やコマーシャル」(44%), 「雑誌・新聞・書籍の記事や広告」(29%), 「購入店舗」(22%), 「家族・友人・知人またはその紹介」(21%), 「チラシ・ダイレクトメール・折り込み広告・フリーペーパー」(20%)。

(なお、本調査はインターネットと親和性が高いサンプルによる回答である。)

・[健康食品を利用する目的]

「体調の維持・病気の予防」(50%), 「健康の増進」(43%), 「特定の栄養素の補給」(40%), 「疲労回復」(35%), 「美容」(15%), 「老化予防」(15%), 「ダイエット」(14%), 「病状の改善」(11%)。

(出典 http://www.cao.go.jp/consumer/doc/20120605_chousa_houkoku.pdfより引用)